

耳鼻科検診のお知らせ

日時 6月8日（木） 13:30～

対象 1年生全員

学校耳鼻科医 白石 修悟先生（白石耳鼻科）

目的 耳・鼻・のどは、呼吸をする・ものを飲みこむという生きていくうえで欠かせない役割をもっていると同時に、声を出す・音を聞くなどコミュニケーションに必要な大切な役割を果たしています。耳鼻科検診では、耳・鼻・のどに治療が必要な病気（耳垢・中耳炎・鼓膜穿孔・鼻炎・副鼻腔炎・扁桃炎・アデノイド等）や普段の生活で困ることがないかを調べます。



検診を受ける前に…

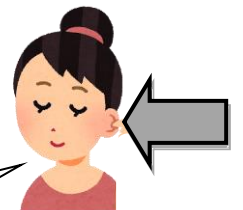
① 前日までに、必ず耳そうじをしておきましょう。

耳垢が邪魔をして、耳の奥が見えないことがあります。また、あまりにも耳垢がたまっていたり、自宅での耳そうじでは耳垢が取れない（受診が必要）と判断されたりした場合には、受診のお知らせを渡します。

② 髪の毛が耳にかかる場合は、耳の中が見えやすいように、

耳にかける・ピンで留める・ゴムで結んでおく

など工夫しましょう。



男女ともしっかり耳を出しておく

検診を受けるときは…

① 校医さんの前に立ったら、はっきりと自分の名字を言いましょう。

② 検診中は、頭や顔を動かさないようにしましょう。

③ 検診が終わったら、「ありがとうございました」の一言を忘れずに！

音を「聞く」までの道筋は？

耳介

アンテナのように音（空気のふるえ）を集めます。

外耳道

鼓膜までの約2.5センチのトンネルのような道です。

鼓膜

厚さ0.1ミリの薄い膜。空気のふるえが伝わると、鼓膜もふるえます。

耳小骨

つち骨・きぬた骨・あぶみ骨

鼓膜のふるえを蝸牛に伝えます。3つの骨に伝わる間に音の強さを調節します。

大腦

音として「聞く」ことができます。

蝸牛神経

電気信号を大腦へと送ります。

蝸牛

あぶみ骨のふるえが伝わると、中のリンパ液がゆれて、そのゆれをさらに電気信号に変えます。

こんな時は

耳の病院へ

耳がかゆい

・外耳道炎

耳そうじのし過ぎなどで、外耳道が炎症を起こし、かゆくったり痛くなったりします。

聞こえが悪い

・急性中耳炎 ・滲出性中耳炎 ・突発性難聴

カゼのあとに聞こえが悪くなった場合は急性中耳炎や、鼓膜の奥に浸出液がたまる滲出性中耳炎が考えられます。

カゼを引いていないのに、急に聞こえが悪くなった場合は突発性難聴が考えられます。



耳だれがでる

・外耳道炎 ・急性中耳炎 ・慢性中耳炎

急性中耳炎では症状がひどくなると鼓膜が破れて膿が出ます。

他にも、鼓膜に穴があいて耳だれをくり返す慢性中耳炎があります。

耳が痛い

・外耳道炎 ・急性中耳炎

急性中耳炎は、鼻の奥のばい菌が、鼻と耳をつなぐ管をとって中耳に入り、炎症を起しています。耳が痛くなります。

耳がつまる感じ

・急性中耳炎 ・滲出性中耳炎 ・低音障害型の難聴 ・耳垢栓塞

急性中耳炎や滲出性中耳炎で中耳に膿や液がたまるとつまった感じがします。

難聴の程度が軽く、低音が聞きとりにくい場合もつまった感じがします。

耳の穴が耳あかで詰まっている耳垢栓塞の場合もあります。